

ホームページ公表用 事業所における自己評価総括表

○事業所名	どろんこきつず（保育所等訪問）		
○保護者評価実施期間	令和7年11月19日		～ 令和7年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	令和7年11月10日		～ 令和7年11月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和7年11月18日		～ 令和7年12月17日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	2（訪問先担任2人）	(回答数) 2（訪問先担任2人）
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援計画において、通っている園・家庭・療育の場・本人の4つの視点に分けて支援目標を整理し、それぞれの役割分担を明確にしたうえで、支援の方向性を検討しています。	園での様子を見学したり、訪問先の担当者から日常の様子を伺ったりしながら支援計画を作成しています。また、それぞれの役割を整理し、療育における役割を児童発達支援計画に反映しています。	現在、本人・家庭・園・療育の4つの視点で役割を整理していますが、今後は当事業所以外に利用している事業所での様子や支援計画についても共有する機会を設け、より一貫した支援の方向性や役割分担を検討していきたいと考えています。
2	これらの取り組みにより、お子さま一人ひとりの成長の可能性や伸び幅を広げる支援につなげています。	それぞれの機関がもつ強みを生かしながら、協力・連携した支援が行えるよう心がけています。	一年を通して行事などの節目ごとに支援の振り返りを行い、役割や支援計画、方向性の確認をしながら、お子さまの成長を継続的に確認していきます。
3	就学に際しては、訪問支援終了時の評価を引き継ぎ書面としてまとめ、小学校へお渡ししています。	訪問支援では、どのような関わりを通して成長につながったのかが分かりやすく伝わるよう、経過の共有や説明を行っています。	ご家族や就学先の担当者の方にも分かりやすく伝わるよう、文章や構成の工夫を行ってきたいと考えています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内での療育と訪問支援の時間が重なる場合があり、訪問支援員が一日の中で対応できる人数に限りががあります。	訪問支援に関する知識や経験を備えたスタッフの人数が限られていることが、現在の課題の一つです。	訪問支援員の育成を進め、人員体制の充実を図ることで、子どもの背景や生活状況を知る機会を増やしていきたいと考えています。
2	訪問先に利用児が複数在籍している場合、別々の日程でそれぞれの様子を確認することが難しいことがあります。	訪問先の予定や活動内容の都合上、同一時間帯での訪問が難しい場合があり、活動の中で子どもたちが別々の取り組みを行っている状況では、全体の様子を十分に把握することが難しいことがあります。	訪問時の様子を踏まえ、日常での様子やご家族、訪問先担当職員が気になっている点などを整理し、ポイントを絞った観察や考察を行うなど、支援の質を高める工夫をしています。
3	保育活動の状況によっては、お子さまに直接関わりながら支援を行うことが難しい場合があります。	活動内容や周囲の子どもたちへの影響を考慮する必要があるため、状況によっては実際に関わりながら支援を行うことが難しい場合があります。	実際に支援に関与することができた場合には、その様子を共有し、関わり方や支援の意図を振り返りながら伝えることで、より分かりやすく、実践につながる支援を行ってきたいと考えています。

ホームページ公表用 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日					令和8年1月
どろんこきっず		利用児童数					回収数 2
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2			困っているときに、どうしてそうすると良いのか理由も合わせて分かりやすく伝えてもらいました。	困っている場面で「なぜ」その対応がよいのかを、療育や保育園での様子を踏まえて整理し、イメージを共有できるように丁寧にお伝えしています。		
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2			難しい事ではなく、実際に園で出来る範囲のことを教えてくれました。	集団生活の中で何が出来るか、保育の現場に役立つことは何か考えながらお伝えしています。		
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2			その都度教えてもらいました。	お子さまの様子を具体的にイメージしていただけるよう、その都度わかりやすくお話しすることを心がけています。		
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2			大きな行事の前に訪問支援に来てもらい、子どもの様子を違う目線から教えてもらい、一緒に指導にあたってもらったなどしてもらいました。	保育の現場に入ることで、お子さまの困り感に寄り添った支援を行うことができました。今後も状況に応じて、現場に入り関わる支援を行ってまいります。		
5 事業所からの支援に満足していますか。	2			送迎の時に話すだけでなく、実際に子どもの様子を見てもらい、色々伝えてもらえて満足しています。	保育の現場を実際に見ることで、より具体的にお伝えし、支援の方向性について共通認識をもって取り組めるようにしています。		
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応			
<p>・私は今年度から担任になったので子どもへの理解や対応など分かっていない事が多く、クラスの運営など色々な面で頼りにさせてもらいました。運動会や発表会の練習に来てもらい、その様子を見て子どもの指導についてもらったり、私の指導の仕方を見て、効果的なやり方を教えてもらうなどしました。ありがとうございました。</p> <p>・送迎の際に活動の様子を細かく教えて頂けたので、その都度保育士間でも共有できました。訪問では保育園での様々を見た上で、日々の困り事に対して専門的な助言が分かりやすく、すぐ実践できる事ができ、良かったです。また保育室の環境作りの面でもアドバイスを頂けたことで、クラスの子どもたち全体にも良い環境を作る事が出来ました。困った時にすぐに相談できる関係性の中で安心して保育ができた事、感謝しております。</p>				<p>集団生活の中でお子さまがどのような力を発揮できるのか、また有効な支援方法は何かを、実際の保育の様子を拝見し、先生方との話し合いを通して共有してきました。</p> <p>お子さま一人ひとりの視点だけでなく、クラス全体にとっても成長につながる関わりや環境づくりについて、具体的な助言を行うこともありました。</p> <p>今後も支援の方向性を共有しながら、お子さまが生活するそれぞれの場における役割分担を明確にし、連携を図りながら成長を育んでいきたいと考えています。</p> <p>引き続き、知識と専門性の向上に努め、関係機関の皆様と連携しながらお役に立てる支援を行ってまいります。</p>			

ホームページ公表用 事業所における自己評価結果

事業所名		どろんこきっず（保育所等訪問）			公表日	R8年1月
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	●		訪問開始時には、訪問先担当職員に対し、感覚統合について資料を用いて説明を行っています。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	●			今後は訪問支援をご利用いただけるご家庭が増え、対応していけるように職員配置など考慮していきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	●			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	●			
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	●			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	●		必要に応じて、お子さまの発達検査結果や特性に関する書面を共有していただき、訪問支援の参考としています。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	●		法人内での定期的な研修は実施していませんが、自己研鑽の機会を取り入れ、専門性の向上に努めています。	
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	●		ニーズや課題に応じて、本人・家族・訪問先・自事業所それぞれの役割を整理し、支援の方向性を明確にしたうえで支援計画を作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	●			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	●		訪問先でのお子さまの様子や、訪問先担当職員の意向を踏まえ、支援計画に反映しています。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	●			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	●			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	●		訪問先での様子や担当職員との話し合いの内容については、ご家族様へ書面にて共有しています。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	●			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	●			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	●			
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	●		訪問先の理念や環境を尊重し、活動に合わせて支援内容を考慮しています。		

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	●		決まった書式に基づいて記録・報告を行っています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	●			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	●			
関係機関や保護者との連携	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	●			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	●		就学時には、訪問支援での様子や成長の経過を踏まえた引継ぎ書を作成しています。	場合に応じて、お子様がこれから通う小学校の先生にお会いして引継ぎを行うことも検討していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	●			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	●			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	●		訪問先の様子や担当職員からの意見、ご家族様が確認を希望されている点を整理し、報告書としてご家族様へお伝えしています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	●			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	●			
保護者等への説明等	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	●		集団生活の中で見られる困りごとについては、「なぜその様子が見られるのか」を感覚統合の視点から説明しています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	●		事前にご家族様から、訪問先で気になっている点や確認してほしい内容を伺い、重点を置いた訪問支援を行っています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	●			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	●		訪問先で見てきてほしいことを伺い、それに応じて、ご家族様に助言を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	●		児童発達支援と同様に行っています。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	●			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	●		訪問利用家庭にお子様の情報をお知らせしています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	●			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	●			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	●		必要に応じて相談をお受けし、助言や支援を行っています。	

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	●		訪問先担当職員へお子さまの特性を感覚統合の視点から伝えていきます。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	●		訪問後は報告書を作成し、ご家族様へ共有しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	●			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	●		訪問先との連携が長く続き、現在までの訪問支援の取り組みから当事業所を頼りにしてもらえることがあり、信頼関係が築けていると感じています。	ご家族様、関係機関の方達と支援の方向性を確認しながら、お子さまの成長を共有し、育んでいきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	●		訪問先のマニュアルに沿って対応しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	●		訪問先のマニュアルに沿って対応しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	●		訪問先のマニュアルに沿って対応しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	●		訪問先のマニュアルに沿って対応しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	●		訪問先のマニュアルに沿って対応しています。	

ホームページ公表用 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名		どろんこきつず		公表日		R8年1月		
				利用児童数		回収数		
				4		2		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2					初回訪問時には、訪問先担当職員へ説明を行う際、資料を用いるなど分かりやすい説明を心がけています。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	2					訪問先の面接室や職員室等を活用し、落ち着いた話し合いができる環境で情報共有を行っています。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	2					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					訪問先の行事やお子さまの成長の様子を考慮しながら、次回の訪問日を調整しています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	2					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					ニーズや課題に応じた支援の方向性をもつと、本人・家族・訪問先・自事業所それぞれの役割分担を整理し、支援計画を作成しています。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					訪問先でのお子さまの様子や訪問担当職員の意向を踏まえ、支援計画に反映しています。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					訪問先でのお子さまの様子や、訪問担当職員との話し合いの内容については、ご家族様へ書面にてお伝えしています。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					訪問先の状況に応じて、活動の様子を観察しながら支援を行っています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					支援計画の内容については、ご家族様および訪問先へ説明を行い、共通理解を図っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2					
	15	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					訪問支援を利用されているご家庭には、個別面談の機会を通して、訪問先での様子や成長を共有し、支援の方向性を再確認しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2					事前にご家族様から、訪問先で気になっている点や確認してほしい内容、訪問担当職員と話し合っしてほしい事項を伺い、訪問時にはそれらに重点を置いた支援を行っています。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2					
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	2					
22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	2						
非 常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2					
満 足 度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2					
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	2					
	28	事業所の支援に満足していますか。	2					今後も、ご家族様や関係機関の方々と支援の方向性を確認しながら、お子さまの成長を共有し、育んでいきます。